

### 株式会社ダイワテックに対する 「むさしのポジティブ・インパクト・ファイナンス」の取扱いについて

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、2026年1月30日（金）、株式会社ダイワテック（代表取締役 岡 忠志、東京都港区）に対し、「むさしのポジティブ・インパクト・ファイナンス」の取扱いを行いましたので、お知らせします。

「むさしのポジティブ・インパクト・ファイナンス」では、国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）が策定した「ポジティブ・インパクト金融原則」に基づき、お客さまの事業活動が経済・環境・社会に与える影響を総合的に評価（インパクト評価）し、プラスの影響（ポジティブインパクト）の最大化およびマイナスの影響（ネガティブインパクト）の軽減を目指す目標を設定します。当行ではあわせて、取組状況のモニタリングや各種コンサルティングサービス提供など目標達成に向けた伴走支援を通じ、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

株式会社ダイワテックは国内22か所に本支店等を展開し、ユニットハウスと太陽光発電システムを組み合わせたソーラーハウスと関連製品のレンタル・販売事業を営んでおります。同社のソーラーハウスは商用電源および電気工事が不要で、安全・安心・迅速に設置することができ、建築・土木工事の仮設事務所をはじめ多様な場所で人々の安全と熱中症などの労働災害防止に貢献しています。

また、CO<sub>2</sub>排出量削減に寄与する同社の技術は高い評価を得ており、多くの製品が国土交通省の新技術情報提供システム（NETIS）に登録されています。近年では全国75の自治体と災害協定を締結しソーラーハウス提供による被災地支援体制構築に取組んでいるほか、中古製品のリノベーションなど資源効率向上・廃棄物削減に繋がる取組みにも注力しています。

このほか、健康経営や多様な人材の活躍推進を通じ、長く働き続けられる職場環境づくりにも努めています。

今般のポジティブ・インパクト・ファイナンスでは、同社の社会・環境に関する取組みを一層加速するべく、インパクト評価に基づき、「ソーラーハウスが創出する安全で安心な空間の提供」「CO<sub>2</sub>排出量削減への取り組み推進」「働き続けやすい職場の形成」の3テーマのもと目標を設定し、その達成を目指していきます。

#### 1. 企業概要

企 業 名	株式会社 ダイワテック
代 表 者	代表取締役 岡 忠志
所 在 地	東京都港区芝大門1-4-10
事 業 内 容	ソーラーハウスレンタル、販売事業

次ページへ

## 2. ポジティブ・インパクト・ファイナンスの概要

### (1) 契約内容等

契 約 締 結 日	2026年1月30日（金）
融 資 金 額	100百万円
融 資 期 間	3年
資 金 使 途	運転資金
インパクト評価	株式会社 ぶぎん地域経済研究所
第三者評価機関	株式会社 格付投資情報センター（R&I）

### (2) 特定したインパクトと測定するKPI

	テーマ	目標/KPI	関連するSDGs
社会面	ソーラーハウスが創出する安全で安心な空間の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>2029年3月期までに売上高50億円以上にする。（2025年3月期：41億円）</li> <li>2029年3月期までに営業拠点数を25カ所にする。（2025年3月期：16カ所）</li> <li>2029年3月期までにソーラーハウスの保有数を2,000棟にする。（2025年3月期：1,582棟）</li> <li>民間企業との災害支援連携を強化し、2029年3月期までに災害協定締結数を6社とする。（2025年3月期：災害協定締結3社）</li> </ul>	 
	働き続けやすい職場の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員の意見を取り入れながら労働環境の継続的な整備、改善を推進する。</li> <li>健康優良法人認定を取得し、健康経営を推進する。</li> <li>長く安心して働き続けられる職場環境を構築し、多様な人材確保に努める。</li> </ul>	
環境面	C O <sub>2</sub> 排出量削減への取組み推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>2029年3月期までに温室効果ガス排出量を2021年3月期基準で33.6%削減する。</li> <li>2029年3月期までにソーラーハウス再利用数を年間50棟にする。（2025年3月期：年間20棟）</li> </ul>	 

PIF 評価書・セカンドオピニオンは以下 URL を参照ください。

[https://www.musashinobank.co.jp/corporate/pif/pdf/achievements\\_260130\\_01.pdf](https://www.musashinobank.co.jp/corporate/pif/pdf/achievements_260130_01.pdf)

以上

報道機関からのお問い合わせ先  
法人コンサルティング部 崎谷 健史・新井 亮  
TEL (048) 641 - 6111 (代)